

**【国や県、市の教育方針】**  
 (国) **生きる力**＝豊かな心・確かな学力・健やかな体の育成  
 (県) 清流スピリット:「ふるさとを愛し、清く、優しく、たくましく生きる」の育成  
 教育ビジョン: **自立力・共生力・自己実現力**  
 (市) **岐阜市教育大綱**:学校・家庭・地域の誰もが生命の尊厳を理解し、互いに心を開く対話を重ね一人一人が価値ある存在として互いに認め合う教育を推進する  
 岐阜市教育振興基本計画:希望あふれる未来を自ら切り拓く力を育む教育

**【学校の課題】**  
 ○ **「よく生き合う(社会的自立)力」を育む**  
 ○ 思いやりの心を持ち、**主体的に仲間とつながる、人権感覚豊かな児童**(児童会、特別支援教育、日本語指導の充実)  
 ○ **課題解決のために、進んで話し合い豊かに表現**(主体的・対話的な授業を通して)し、わかる・できる楽しさを実感する児童  
 ○ 高い願いや目標を持ち、その実現に向かい**主体的に粘り強く取り組む**児童  
 ○ コミュニティ・スクールの仕組みを生かし、**地域を愛し、地域に貢献しようとする児童**

**【地域・保護者の願い】**  
 ・ 明るく、安心・安全に過ごしてほしい。  
 ・ 子どもの夢と希望を育みたい。  
 ・ 思いやり、協力して仲間を作り、自分のよさを発揮できるようにしたい。  
 ・ 学力を高めたい。  
 ・ 集団の中で協調性を育むとともに、個性を尊重する学校にしたい。  
 ・ 厳しさの中に、自信と誇り、楽しさがある学校にしたい。  
 ・ 地域とのふれあい、人との関わりなどの体験が豊かにできる学校にしたい。

学校の教育目標

**みとめあい まなびあい たくましく活動する 明郷の子**

進んでつながる子      進んで話し合い表現する子      進んでやりぬく子

本年度の重点方針

**コミュニティ・スクールの仕組みを生かした、「つながり」を大切にする学校づくり**

**目標に向けて、大切にする教育**

重点	進んでつながる あいさつ・ほかほか言葉 (生活指導委員会)	進んで話し合い表現する 授業・歌声 (学習指導委員会)	進んでやりぬく 掃除・役割・ボランティア (健康安全指導委員会)
----	-------------------------------------	-----------------------------------	--

学校で	○ <b>主体的な児童会活動を工夫</b> する ○ 生活目標を大切に日常生活を高める ○ <b>あいさつ・ほかほか言葉を充実</b> する ○ 教育相談を充実する	○ 学習姿勢づくりと学力向上を図る ・ 学習規律の徹底と <b>わかる・できる授業</b> ・ 「聴く・話す、話し合う」授業の工夫 ○ <b>ICTの活用</b> ・授業のUD化を図る	○ <b>掃除指導を丁寧</b> に行う ・ 「さしすせ」掃除の充実 ・ 教師も一緒に掃除 ○ 当番・係・ <b>委員会活動を工夫・充実</b> する
-----	---	---	--



連携・協働して	○ 小中連携・地域ぐるみの「あいさつ運動」の推進 ○ スマイル・カードの活用を工夫し、児童の自己有用感の醸成 ○ 国際PTA活動の推進	○ 学校支援ボランティア等と連携・協働した授業・交流体験活動の工夫・改善 ○ 読書活動を推進による豊かな心の育成 ・ 読み聞かせ ・ MCとの連携 ○ 家庭と連携した家庭学習の工夫	○ 安心・安全な通学のための見守り活動 ○ 地域行事への参加促進 ○ 保護者や地域と連携・協働した防災学習、ふるさと学習・勤労奉仕体験の工夫 危険予知能力、対応力、郷土愛の育成
---------	---	---	---

**危機管理に強い学校：一枚岩の動き〔組織での対応（情報の共有、共通理解・共通行動）〕の構築と笑顔のあふれる職員集団**

いじめ・不登校などの生徒指導対応 ・ 情報の共有と担当を中心にした組織的対応 ・ 早期発見と早期対応 ・ ケース会の工夫・改善 ・ 家庭・地域・関係機関等との連携	感染症予防・災害・個人情報等の対応 ・ 新しい生活習慣、健康観察の徹底 TPOに合わせて判断（個々に対応） ・ 未然予防のための各種研修・訓練の充実 ・ 家庭・地域への周知と協力依頼	勤務の適正化と働き方改革 ・ 日課表の工夫、行事等の精選と改善 ・ 教科担任制や学年交換授業の促進 ・ 計画的・効率的な仕事（タイムマネジメント） 正確な出退勤記録とノー残業デーの徹底
---	---	--

全教職員で一人ひとりの児童に寄り添い、その成長を支え、育む  
 風通しのよい職場環境づくり・・・「大丈夫?」「何か手伝うことはない?」の一言を大切に

・ 学校経営の全体構想、めざす子ども像を全職員が共有するとともに、家庭・地域に周知し、つながりを築きながら、学校の教育目標の具現を図る。状況の把握に努め、できることを見つけ、知恵を出し合い、教育活動を工夫し・改善する。  
 ・ 職員の学校評価、児童・保護者・学校運営協議会委員等地域住民の学校関係者評価の結果を分析し、成果と課題を明確にする。  
 ・ 学校評価をHPで公開するとともに、CS学校運営協議会やPTA役員会で意見交流し、教育活動の改善・充実に生かす。